

???ちほーだよ！ 財団フレンズ全員収容！

ふるびうす

## 【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

## 【あらすじ】

「もしも、パーク運営がSCP財団だったら——」  
そんな設定で、ジャパリパークとフレンズたちを描いていきます。

本筋は特別收容プロトコルで。 若干のストーリー性あり。 原作準拠だが、一部独自要素あり。

本家のDiscussion欄のように、感想欄は考察に使ってもらっても構いません。(報告書は続編とかないので、ネタバレになりません) パクリは自由にどうぞ。 そもそもこの作品自体がパクリの極みです。

(要望、報告などは感想欄ではなく、以下のページやメッセージを利用することが推奨されます。)

[https://syosetu.org/?mode=kappa\\_view&kid=244873&uid=165296](https://syosetu.org/?mode=kappa_view&kid=244873&uid=165296)

SCP Foundationはクリエイティブ・コモンズ表示—  
継承3.0ライセンス作品です (CC-BY-SA3.0)

<http://creativecommons.org/licenses/by-sa/3.0/deed.ja>

SCP財団日本支部サイト <http://ja.scp-wiki.net/>

・・・ ようこそ、レベル0職員様。

次項より、閲覧内容を選択してください。

## 目次

ハブ

よくわかる！ 財団ガイドハブ 「第二版」	1
SCP—001—JpP	
SCP—001—JpP “フレンズ”	5
SCP—001—JpP “サーバルキャット”	9
SCP—003—JpP	
SCP—003—JpP “サンドスター”	17
ta le	
Dr. ■■■の禁止リスト	27
クロステスト	
実験記録914 “ぜんまい仕掛け”	29

## ハブ

よくわかる！ 財団ガイドハブ 「第二版」

あ

・オブジェクトクラス

対象の収容の困難さ。 主な六種類に加え、特別クラスがある。

Safe：収容が容易かつ安全である

(例：押すと地球が爆発するスイッチ)

Euclid：収容に多くの資源を要するか信頼できない。

(知性や生命を持つものは基本Euclid以上)

Keter：継続的かつ確実な収容が困難。

(例：：頻繁に転移するイス)

Neutralized：破壊されたor異常性が消失した。

Explained：現代科学で完全に説明された。

Thaumiel：財団が他の異常存在の収容、世界の維持のために利用する。

■ ■ ■：「O5のみが閲覧できます」

か

・記憶処理

記憶処理剤によって、記憶の一部や全てを抹消する。

クラスA～F、「O5のみが閲覧できます」

などの段階があり、アルファベット順に消せる記憶が古くなっていく。

・機動部隊

SCP関連の問題の対応のため出動する部隊。

武装した隊員が構成しており、調査、鎮圧、終了処分などを行う。

SCPが所属していることもある。

・Xクラス

職員の地位を示す。E～Aまでが存在する。

O5メンバーは常にAクラス。Eクラスは初期收容時の一時的なクラスで、一般人もいる。

Dクラス職員は死刑囚などで構成されていて、実質的に最底辺の間である。主に死の危険のある業務を行い、一ヶ月の勤務で『解雇』されるか、記憶処理を受ける。

・クロステスト

異なるSCiPを関わり合わせるテストのこと。

SCiP同士のバトルなどが挙げられる。

さ

・財団

異常存在（SCiP）を收容し、人類の社会を守るために活動している。非常に優秀な科学者が多く所属しており、日夜研究や收容に励む。

その活動がパーク内部に限定されることもあり、フレンズに対しての扱いは他のSCiPオブジェクトよりも甘め。

・「削除済み」

「データ削除済み」では「データ検閲済み」できない■■を記述する「データ破損」。

・セキュリティクリアランス

与えられる権限を示す。0～5レベルまであり、それぞれ閲覧・実施できる内容が決まっている。SCPごとに固有のクリアランスも存在する。（レベル 3/001など）

クリアランスレベル5はO5評議会専用。

・セキュリティ施設

サイト、エリア、セクター、ユニット などの名称で出てくる。

財団の施設で、主にSCPの封じ込めや研究を行う。

フロント企業に偽装されていたり、そもそも一般人が立ち入れないことが多い。

・終了

その字面の通り、対象の生命活動を終了させるといふことである。

た

- ・ 特別収容プロトコル
- ・ S C i P を収容するための手順。

な

- ・ 認識災害
- 知つたり、記録してしまうとヤバいことが起こる S C i P に関して使われる。

ま

- ・ ミーム汚染
- 対象の思想や一般常識、行動などを変えてしまう S C i P に関して使われる。
- 本人はそれを自覚できない。
- ・ ミーム殺害エージェント
- 見るとミーム的に殺害される（＝ショック死？）画像により、対抗ミームを撰取していない（＝閲覧の許可されていない）職員は即座に終了される。

ら

- ・ 倫理委員会
- 肉体的・精神的苦痛を伴う実験や収容方法、その他倫理的に問題があると思われるものについて審議を行う組織。
- ここが O K サインを出さなければ、たとえ O 5 評議会でも拷問などを命令することはできない。（やむを得ない場合、O 5 はこの判断を却下できる。）

K

- ・ K ー クラスシナリオ

SCIPの暴走・自然災害による世界の崩壊を内容ごとに分類したもの。

<http://scip.jp.wikidot.com/k-cl-ass-scenarios>

## O

・O5評議会

財団で最高クラスのセキュリティアランスを持つ集団。

十数名の構成員がいるが、記事によつて番号が同じでも同一人物であるとは限らない。その素性は完全に隠蔽されている。

## S

・ScIP

異常性を持つ物質・概念・生物などを指す。つまり「SCP-~~X~~X~~X~~」とか「オブジェクト」と同じ意味。  
×××

・SCP

SCPの説明書のようなもの。つまりSCPの記事この小説においては、各話そのものである。

収容手順、説明、実験記録などが主に記述される。

命名方法としては、SCP-番号-国名。場合により後部は増える。



SCP—001—JPP  
SCP—001—JPP “フレンズ”

特別收容プロトコル：SCP—001—JPPはSCP—002—JPPSCP—002—JPP — ジャパリパーク内に收容されます。但し、パークセントラル内ではプライバシーの守られる範囲で常に監視を行ってください。

同施設内で危険行為が見られた場合は、直ちに機動部隊K—3（“じやぱりマン”）が派遣されます。

説明：SCP—001—JPPはSCP—003—JPP—1SCP—003—JPP—1 — サンドスターにより変質した動物もしくは想像上の生物からなる個体群です。ツチノコやセイリユウ、オイナリサマなど多岐に渡ります。

いずれの個体も何かしらの特異性を持つ人型実体となります。

SCP—001—JPPに身体構造上での人間の女性（ホモⅡサピエンス種）との大きな差異はありませんが、主に頭部や臀部に元となった動物の対応器官を模した部位が出現します。

これらの部位は実際に機能している事が確認されており、SCP—001—JPPの任意により消す事ができます。

全SCP—001—JPPには個体差があり、性格の穏やかな個体から激しい個体まで様々です。しかし、いずれの個体も現状は財団に対して協力的であり、SCP—001—JPPと接触した職員は“尊重を感じる”などと好意的な反応を示します。この反応が個体のもつ特異性によるものかは不明です。

SCP—001—JPPの異常性は、しばしば発揮される事があります。全ての個体に共通する性質として、SCP—003—JPP—2SCP—003—JPP—2 — けものプラズムの消耗を代償に、物理的に不可解な身体能力を発揮する事が可能です。理論上、ヒグマは100mmの鉄板を無手で破碎する事が可能です。

現実改変能力を持つ一部個体の例では、

・SCP—003—JPP—2から構成された武器を突如出現させる

・SCP—003—JPP—2を利用した視覚的な現象を発生させる

・SCP—003—JPP—2を消費し、当該個体が認識する仲間の体力を回復させる

などの現実改変が確認されています。

また、原則として同じ動物のSCP—001—JPPは一代に一体しか存在しません。

但し、SCP—001—JPP—1SCP—001—JPP—1  
— サーバルキャットやSCP—001—JPP—4SCP—001—JPP—4 — ミナミアリクイなど一部の個体は一度に複数体存在していた例があります。

「セキュリティクリアランス 4/001 を開示してください」

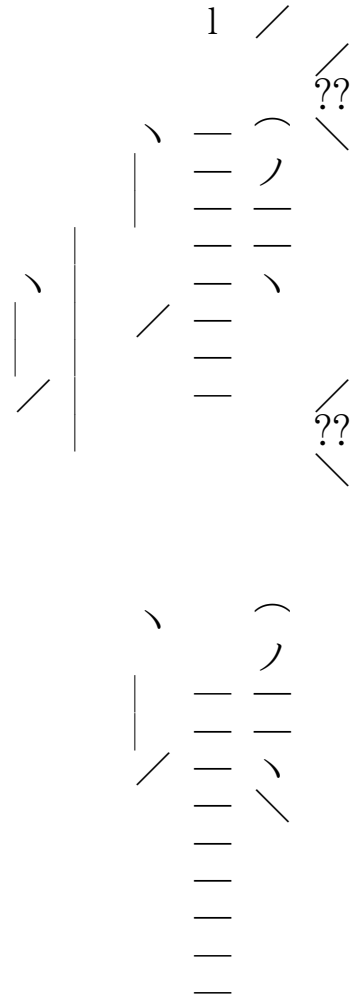
#### 警告

このファイルにアクセスしている無許可の職員は MINMI—ミーム殺害エージェントにより即座に処分されます。適切なミーム撮取無しに下部へとスクロールを行えば、即座に致死性の心停止が発生します。

待機してください。

ミーム殺害エージェント「Minmi—1」を起動しています…

／??  
“ “ “  
“ “ “  
“ “ “  
“ “ “



LBシステム起動中：… 10%

23%…

43%…

82%…

LBシステム起動 情報を開示します…

ミーム殺害エージェント作動

生命徴候の継続を確認

安全装置を解除

ようこそ、???職員。

SCP-001-Jppの身体や衣装は、主にSCP-003-Jpp-2SCP-003-Jpp-2 けものプラズムにより構成されています。特に顕著な例として、未確認生物や想像上の生物、死亡してかなりの時間が経過した個体が元になっているフレンドはその身体のほとんどがSCP-003-Jpp-2で構成されて

いる事が判明しています。一例ではマンモスが85%、セイリユウが100%でした。

加えて、SCP-003-JPP-2が尽きるか、致命的な損傷を受けない限り実体は生命活動を維持し続けます。

また、SCP-001-JPPの『世代交代』が為された際には殆んどの実体が“SCP-001-JPP化する以前”の“死亡していない”状態フレンズ化前の損傷度が大きい場合は復元されません。で復元されており、この現象は元が実在する動物である限りは死体から復元されたものであろうと同様です。

特筆すべき事例として、事案004-JPP-A事案004-JPP-A | A | ???の際に誕生したと思われるSCP-004-JPP-2 SCP-004-JPP-2 | “データベース該当なし”などの特異個体が、“データ削除済み”を発生させた事例があります。

また、同じく事案004-JPP-Aにおいて、SCP-001-JPP-1 SCP-001-JPP-1 | サバルキャットがSCP-001-JPP-A SCP-001-JPP-A | けもハーモニーを発現させており、これは『特別』の概念を保有したフレンズもしくはSCP-004-JPP SCP-004-JPP | セルリアン(によるSCP-004-JPP-A SCP-004-JPP-A | セルハーモニー)の引き起こす共鳴現象と、それに追従する、同SCIP群の能力の活性化として観測されます。

SCP-001-JPP-1 “サーバルキャット”

特別收容プロトコル：SCP-001-JPP-1（以下サーバル）は基本的にはサブナエリアに收容されます。また、オブジェクトの喪失を防ぐため危険のある区域では単独で行動させないでください。レベル3/001クリアランス以上の職員が同伴する場合のみ、財団施設への進入が認められます。財団職員にとっても友好的ですが、行動原理が肉食動物のものであることには留意してください。

“世代交代”が行われた際には、最優先に機動部隊K-22（“にやんにやんファミリア”）による新個体の搜索が実行されます。

説明：サーバルは哺乳綱食肉目ネコ科サーバル属に分類される中型肉食獣、サーバルキャットがSCP-001-JPPSCP-001-JPP — フレンズ化した個体です。

頭部にサーバルキャットを模した長い耳があり、頭髮の前部には、<sup>^</sup>の模様が見られます。

尾は毛が長めで、個体差はありますが概ね末端付近で途切れる横縞が入っています。

服装は白いブラウス、サーバル柄が描かれたリボン、同じくサーバル柄で手首より先と腕の内部分が白い手袋と足首より先が白いニーハイソックス、紐で結ばれた白めの靴、焦げ茶のベルト、そして前部に二箇所の??印が施されたサーバル柄のスカートです。

通常のサーバルキャットと同じく、非常に高いジャンプ能力と強力な蹴撃、加えて鋼鉄をも切断する斬撃が特徴的です。（実験記録001-1-A参照）

加えて、斬撃を行う際にはSCP-003-JPP-2SCP-003-JPP-2 — けものプラズムによって擬似的な爪を構成しています。

実験ログ形式：

全ての実験は以下の形式に従って下さい。

実験責任者：

実験内容：

使用機材：

実験結果：

実験1.

実験責任者： ???職員

実験内容： 仮設トラックでの100m走

使用機材： 標準的なストップウォッチ

実験結果： 「削除済み」。 ???職員が停止ボタンを押した時、既に100mをオーバーしていた。

実験責任者： ???職員

実験内容： 仮設トラックでの最高速度測定

使用機材： ウルトラハイスピードカメラ

実験結果： およそ180.57km/hであると測定された。

また、この実験により直線上に位置していた仮設トラックの外壁が約60m<sup>2</sup>に渡って破壊され、その破片は未だ発見されていない。

『音声メモ』

「可愛いだけでなく、パワーもあって素敵です！」

「・・・外壁の修繕費用は??博士が都合をつけてくれるそうなので、ひとまず安心です。」

「・・・??職員

P.S.

気持ちは分かりますが。これは記録なので、次回はもっと具体的な感想をお願いします。

———??博士

実験2.

実験責任者： ??? 職員

実験内容： 重りを装着し、垂直跳び

使用機材： 距離計測機、1t相当の重り（本人の申告）

実験結果： 約10.9m跳躍した。

跳躍と着地の衝撃により床が陥没。

下半身が埋まったものの、何事もなく自力で脱出した。

また、この際サーバルの瞳の発光が確認されている。

『メモ』

彼女の身体能力はまさに人智を超えている、としか言いようがない。

財団はこの力が悪用されないよう、最新の注意を払うべき。

——— ??? 博士

実験3.

実験責任者： ??? 飼育員

実験内容： 未知の手段による斬撃

使用機材： 厚さ1mの鉄板

実験結果： 鉄板を完全に切断することは（射程の制限から）不可能だったが、深さ10cmの爪痕を残した。

加えて、前実験でみられた瞳の発光も確認されている。

このとき勢い余って拳が衝突し、裏側まで拳の形に陥没させた。

（サーバルは実験後に突発的な疲労状態を訴えた。）

『音声メモ』

「今回の実験は、もともとサーバルの希望で行われたものでした。」  
「上の人たちは初め半信半疑だったみたいですが、実験結果が十分な証拠になったと思います。」

「しかし、実験後の疲労状態については本人…サーバル曰く、身体の中から力が逃げて行っちゃったみたい」と表現しています。  
「やはり例のレンズ化現象と関わりがあるのかも知れません。」

——— ??? 飼育員

「セキュリティクリアランス 5 / 001-1 を開示してください」

#### 警告

このファイルにアクセスしている無許可の職員は MINMI-ミーム殺害エージェントにより即座に処分されます。適切なミーム撮取無しに下部へとスクロールを行えば、即座に致死性の心停止が発生します。

待機してください。

ミーム殺害エージェント「Minmi-OS. en」を起動しています…

そのままでお待ちください…

LBシステム起動中… 10%

10%…

21%…



47%...

エラー、必要条件を満たしていません

[P a s s : \* \* \* \* \* \* \* \* \* \*]

LBシステムへのリクエストを検出...

96%...

「権限を認証しました。」

LBシステム起動 情報を開示します...

ミーム殺害エージェント作動

生命徴候の継続を確認

安全装置を解除

ようこそ、??? 暫定職員。

アイテム番号：SCP-001-JPP-1

オブジェクトクラス：Euclid Thaumiel (暫定)

実験記録001-1-Aの実験3にて確認された突発的な疲労は、  
後にSCP-003-JPP-2SCP-003-JPP-2 |

けものプラズムの不足による身体維持能力の低下が原因であると判明しました。

特筆すべき事例として、事案004—JpP—A??事件や事案004—JpP—B????事件の際にも同様の現象が確認されました。

これらはSCP—004—JpP—2「データベース該当なし」やSCP—004—JpP—5「データ削除済み」サーバルの発生に大きく関与していると考えられ、

後者の事案では『輝き』と呼称される概念の喪失による記憶および戦闘能力の一時的な喪失を招きました。

また、最重要視すべき能力が、第二世代のサーバルがSCP—001—JpPSCP—001—JpP— フレンズ化する以前、事案004—JpP—Aの発生直後に発現したSCP—001—JpP—ASCP—001—JpP—A— けもハーモニー—です。

当現象には『特別』という概念が影響しており、パークセントラル施設内およびパーク全体への大規模な現実改変が行われ、確認されているフレンズ総ての身体能力を活性化させました。

これらの示すように、SCP—001—JpPSCP—001—JpP— フレンズの中でも特にサーバルの『輝き』や『特別』は際立ったものであり、今後のSCP—004—JPSCP—004—JpP—セルリアン个体群の動向によっては、K—クラスシナリオを発生し得る危険性を内部的に孕んでいることには十分留意してください。

「不明な2件のメッセージを受信」

リブート中…

修復が完了しました。文書を表示します。

01／02 《文書記録：SCP—001—JPP—1》

私たちは敗北しました。フレンズの皆や財団の職員さん達の努力も空しく”「データ破損」”は拡大し、セルリアンによるSK—クラ  
ス支配シフトシナリオを招く結果となってしまいました。

海は黒く染まり、大地は無機質な目玉で溢れ、空は虹のバベルに貫かれ、地球は過去と永遠で埋め尽くされた死の大地となり、「データ破損」だけがヒトに残された世界となりました。

よって、我々「データ破損」はこれらの情報を”次”に託すことにしました。どうか、パークを、世界の未来を救ってください。あのようなことを二度と繰り返さないください。

02／02 《音声記録：SCP—「データ破損」—JPP》

あなたは忘れてしまうでしょう

ともに過ごした「不明瞭」……

私は忘れない。

あなたの声、温もり、笑顔……その優しく純粋な心  
どれほどの時が経っても……

「5秒間のノイズ」

私は決して忘れない

本当に、ありがとう

「データ破損」

今は、さよなら……

新たなメッセージを送信しますか？

「Y/N」

SCP—003—JPP

SCP—003—JPP—1 “サンドスター”

特別收容プロトコル：SCP—003—JPP—1はガラス瓶を始めとする反応性の低い容器に保管されます。容器は施錠した危険物質收容チャンバーに收容してください。暴露した物質・生物をSCP—002—JPPSCP—002—JPP—ジャパリパーク外に移動させる際には、SCP—003—JPPの濃度を基準値以下まで低下させてください。

新たに発生するSCP—003—JPP—1の收容は、その発生原理と作用から必要とされません。セキュリティクリアランス 3／003以上の職員の許可を得ずにサンプルを採取することは禁止されています。

実験にはセキュリティクリアランス 3／003以上の職員3人以上の許可を必要とします。また、SCP—002—JPP外への持ち出しは、如何なる場合も禁止されています。

説明：SCP—003—JPP—1は三方晶形ビスマス結晶などに見られる晶形です。の水色を基調とする結晶です。一般にサンドスターと呼称されます。

SCP—001—JPPSCP—001—JPP—フレレンズの発生の原因になる物質で、パークの地層に含まれる成分と推測されています。

組成の7割をマンテルで見られる成分が占めますが、残りに未知の物質が含まれており、その一部に靈素に近い性質を示す非実体の要素が確認されています。

単体での反応性は低く、多くの場合は安定します。しかし、“動物の要素”を含む物体と『輝き』が同時に存在した場合、稀に対象をSCP—001—JPP化させることがあります。

「SCP—001—Jpp化（通称：フレンズ化）」のプロセス」

1. 対象にSCP—003—Jpp—1が付着。
2. SCP—003—Jpp—1が対象の表面で消滅していき、対象は発光を始める。
3. 1分以内に光は収まり、内部から新たなSCP—001—Jppが出現する。
4. 対象とSCP—003—Jpp—1は完全にSCP—001—Jppへと置換される。

実験記録003—Jpp—1—A

実験ログ形式：

全ての実験は以下の形式に従って下さい。

実験責任者：

実験内容：

使用機材：

実験結果：

実験1.

実験責任者：ハザマ研究員

実験内容：ハザマ研究員の所持するいくつかのUMA模型とSCP—003—Jpp—1の接触

使用機材：強化ガラス製実験チャンバー、ビデオカメラ、各種計器  
実験結果：

①スカイフィッシュ

成功。48秒の発光の後、人型実体が内部に出現。SCP—001—Jpp—65SCP—001—Jpp—65 —スカイフィッシュと命名。通常の言語で発声せず、ジェスチャーと未知の言語による対話を行っている。

②未確認飛行物体（円盤形UFO）

失敗。生物ではないことが原因と推測される。

③プレデター

却下。

④ビッグフット

却下。

⑤ケルベロス

却下。

⑥SCP—173 SCP—173 | 彫刻 | オリジナルの

フィギュア

却下。販売元は特定され、処罰の対象となります。

⑦SCP—3620 SCP—3620 | 鶏のデータ削除済の

羽毛

成功。73秒の発光の後、人型実体が内部に出現。実体はSCP—001—Jpp—56 SCP—001—Jpp—56 | ニワトリと外見上同一であり、異常性はみられなかった。

SCP—3620本体とのクロステストは却下される。

⑧AIC人工知能徵募員(Artificially Intelligent Conscript)(Darwin.aic)を導入した人型動物型アンドロイド

失敗。

素体を人型から動物型に変更したところ、104秒の発光の後、人型実体が内部に出現。SCP—001—Jpp—AIC—DASP—001—Jpp—AIC—Darwin.aicと命名。

診断の結果、通常のDarwin.aicと同一の人格を持つことが証明された。クラス職員としてSCP—002—JppSCP—002—Jpp | ジャパリパーク領域内に限り雇用される。

『メモ』

実験結果をよく確認してみると、「生物のように見える」存在は、非生物であってもSCP—001—Jpp化している。

意思を持つAI、ドラ○もんのような存在は生物に含まれるのだろうか？実際にそのような例があれば是非とも試したいところだ。

——ハザマ研究員

## 実験2.

実験責任者：ヒーク研究員

実験内容：フィールド端末“LB—ラツキービースト”とSCP—003—Jpp—1の接触

使用機材：強化ガラス製実験チャンバー、ビデオカメラ、各種計器  
実験結果：視覚的には何ら異常な点は発見されなかった。

計器によりSCP—001—Jppと類似した反応が検出された。

実験責任者：ヒーク研究員

実験内容：フィールド端末“LB—ラツキービースト”の性能テスト

使用機材：強化ガラス製実験チャンバー、ビデオカメラ、各種計器  
実験結果：AIの判断精度が14%、演算速度が9%上昇。耐久性が17%向上し、本体の内部機構の15%従来は8%が限界とされていた。を損傷した状態でも本体の起動が可能だった。

『メモ』

本来想定されていた以上の性能を発揮するのは、こういう訳だったようだ。フィールド端末としての性能が向上するのは嬉しい誤算とも言える。

SCP—003—Jpp—1の性質上、防止のためにはSRAの搭載が必要だっただろうから。

——ヒーク研究員

## 実験3.

実験責任者：オウダイ上席研究員

実験内容：損傷したケナガマンモスMammuthus primigeniusの化石へのSCP—003—Jpp—1の接触

使用機材：強化ガラス製実験チャンバー、ビデオカメラ、各種計器  
実験結果：73秒の発光の後、人型実体が内部に出現。SCP—0

01—Jpp—78SCP—001—Jpp—78 —ケナガマンモスと命名。



『メモ』

素晴らしいとしか言いようがない。過去に絶滅した生物が今、我々と会話ができる状態でこの場に立っている。考古学的にも、生物学的にも歴史を動かす発見と言えるほどの結果だ。

時が来るまで、この事を外部に漏らすのは控えるべきだと提案する。

——オウダイ上席研究員

P. S.

似たような意見が挙げられているようです。この件については後ほど協議されます。

——??博士

追記：カバーストーリー『自然発生かつ再現不可能』を適用した上で、外部向けの絶滅種・UMA・幻獣種フレンズの情報は一部規制されます。異議申し立てはサイト所長までお願いします。

「セキュリティクリアランス レベル3 を開示してください」

警告

このファイルにアクセスしている無許可の職員は MINMI-ミーム殺害エージェントにより即座に処分されます。適切なミーム摂取無しに下部へとスクロールを行えば、即座に致死性の心停止が発生します。

待機してください。

ミーム殺害エージェント「Minmi-1」を起動しています…

／??

???\  
／

“ “ “  
/?/?  
“ “ “

1 /  
— (ノ —  
— — —、  
— — —  
— — —

(ノ —  
— — —、  
— — —  
— — —

LBシステム起動中：... 28%

47%：...

82%：...

LBシステム起動 情報を開示します：...

ミーム殺害エージェント作動

生命徴候の継続を確認

安全装置を解除

ようこそ、???職員。

特別収容プロトコル：SCP—003—JPP—1はガラス瓶を始  
めとする反応性の低い容器に保管されます。容器は施錠した危険物  
質収容チャンバーに収容してください。暴露した物質・生物をSCP  
—002—JPPSCP—002—JPP—ジャパリパーク外  
に移動させる際には、SCP—003—JPPの濃度を基準値以下ま  
で低下させてください。

SRAスクラントン現実錨を用いることで、SCP-003-JPPの影響を予防することが可能です。(既に影響を受けた実体に対しては効果がありません。)緊急事に備え、SCP-JPPに関する実験を行う全てのレベル3以上の職員は携帯型SRAの所持を義務付けます。

新たに発生するSCP-003-JPP-1の収容は、その発生原理と作用から必要とされません。セキュリティクリアランス 3/003以上の職員の許可を得ずにサンプルを採取することは禁止されています。

実験にはセキュリティクリアランス 3/003以上の職員3人以上の許可を必要とします。また、SCP-002-JPP外への持ち出しは、如何なる場合も禁止されています。SCP-003-JPP-1はSCP-002-JPPSCP-002-JPP “ジャパリパーク”外では特殊な処理なしにその実体を保つことができません。また、外部への持ち出しにはセキュリティクリアランス 4/003以上の職員3名以上の許可が必要です。

説明： SCP-003-JPP-1は三方晶形ビスマス結晶などに見られる晶形です。の水色を基調とする結晶です。一般にサンドスターと呼称されます。

SCP-001-JPPSCP-001-JPP “フレンズ”の発生の原因になる物質で、パークの地層に含まれる成分と推測されています。SCP-003-JPP-1はSCP-004-JPPSCP-004-JPP “セルリアン”によって変質したSCP-003-JPP-4SCP-003-JPP-4 “セルリウム”です。

組成の7割をマンテルで見られる成分が占めますが、残りに未知の物質が含まれており、その一部に靈素に近い性質を示す非実体の要素が確認されています。この要素は現実子のスピンの干渉し、現実改変を起こすことが確認されています。

単体での反応性は低く、多くの場合は安定します。しかし、“動物

の要素”を含む物体と『輝き』が同時に存在した場合、稀に対象をSCP-001-JPPSCP-001-JPP “フレンズ” 化させることがあります。

高濃度のSCP-003-JPPに暴露する／継続的にSCP-003-JPPに暴露するといった特殊な条件下では、SCP-003-JPPは現実改変能力を発揮することがあります。SCP-002-JPPSCP-002-JPP “ジャパリパーク” 内部の異常な環境はこれが原因です。

SCP-003-JPP-1はSCP-001-JPPSCP-001-JPP “フレンズ” のエネルギー源であり、対象の体内でSCP-003-JPP-2SCP-003-JPP-2 “けものプラズム” へと変換されます。

SCP-003-JPP-1には物質を半永久的に保存する性質があり、保存料としての利用が検討されています。『輝き』が発生する事により、SCP-004-JPPSCP-004-JPP “セルリアン” の注目を集める危険性を孕んでいます。 “愛着の湧きそうもない” 物品や、 “嚴重に保護された” 物品以外に使用する事は禁止されます。

実験記録003-1-A

実験ログ形式：

全ての実験は以下の形式に従って下さい。

実験責任者：

実験内容：

使用機材：

実験結果：

実験1.

実験責任者：ハザマ研究員

実験内容：ハザマ研究員の所持するいくつかのUMA模型とSCP

003-JP-1の接触

使用機材：強化ガラス製実験チャンバー、ビデオカメラ、各種計器  
実験結果：

①スカイフィッシュ  
成功。48秒の発光の後、人型実体が内部に出現。SCP-001  
| J p P | 65 SCP | 001 | J p P | 65 | スカイフィッ  
シュと命名。通常の言語で発声せず、ジェスチャーと未知の言語によ  
る対話を行っている。

②未確認飛行物体（円盤形UFO）  
失敗。生物ではないことが原因と推測される。

③プレデター  
却下。失敗。原因は不明。

④ビッグフットSCP-1000 | ビッグフット  
却下。この件についての一切の実験を禁ずる。

⑤ケルベロス  
却下。成功。43秒の発光の後、人型実体が出現。精神鑑定が行わ  
れたが、危険性はみられなかった。

カバーストリー「偶然のレンズ化」を適用し、通常通りSCP-  
001 | J p P | 102 | SCP | 001 | J p P | 102 | |  
ケルベロスとして扱われる。

⑥SCP-173 SCP-173 | 彫刻 | オリジナル  
ファイギュア

却下。厳重な収容下において実験を行い、成功。98秒の発光の後、  
人型実体が出現。SCP-001 | J p P | 173 SCP | 001  
| J p P | 173 | 彫刻オリジナルと命名。

精神鑑定の結果、殺人嗜好は見られず、とても悪戯好きであると診  
断された。ただし、フェイスペイントが落ちると性格が荒々しくなる  
ことが判明。直視されない間、短い距離を瞬時に移動することができ  
る。偽名の職員IDと油性ペイント（水性ではありません）を支給し、  
Cクラス職員としてSCP-002 | J p P SCP | 002 | J p  
P | ジャパリパーク領域内に限り雇用される。

ファイギュアの販売元は特定され、処罰の対象となります。製造者は

博士でした。景品という形で職員の手に渡ったようです。博士には処罰として、有期の降格処分がなされます。

⑦ SCP-3620 SCP-3620 | 鶏のデータ削除済の羽毛

成功。73秒の発光の後、人型実体が内部に出現。実体は SCP-001-JPP-56 SCP-001-JPP-56 | ニワトリと外見上同一であり、異常性はみられなかった。

SCP-3620本体とのクロステストは却下される。

⑧ AIC人工知能徵募員 (Artificially Intelligent Conscript) (Darwin.aic) を導入した人型動物型アンドロイド

失敗。

素体を人型から動物型に変更したところ、104秒の発光の後、人型実体が内部に出現。SCP-001-JPP-AIC-DASP-001-JPP-AIC-Darwin.aicと命名。

診断の結果、通常の Darwin.aic と同一の人格を持つことが証明された。Cクラス職員として SCP-002-JPPSCP-002-JPP | ジャパリパーク領域内に限り雇用される。

『メモ』

実験結果をよく確認してみると、「生物のように見える」存在は、非生物であっても SCP-001-JPP化している。

意思を持つ AI、ドラ○もんのような存在は生物に含まれるのだろうか？実際にそのような例があれば是非とも試したいところだ。

追記：実験後、ハザマ研究員は一部の実験記録について Aクラス記憶処理を受けました。

Dr. ■■■の禁止リスト

1. サイト―01に派遣されてきた一週間で、博士は47もの問題行動を起こしました。これは財団新記録です。
  1. 後日、財団本部より“大変迷惑なので賞”を授与されました。
    2. ■■■■■博士が“たのしいあそび”と称してパーク内の風紀を乱すことは禁止されています。
    1. 例え、現在の肉体■■■■博士は任意の生物の精神をジャック・「データ検閲」へと変質させます。が女性のものであってもです。
    3. あなたが気になるのは分かりますが、自身にSCP―003―Jpp―1SCP―003―Jpp―1 ― サンドスターを曝露させようとしなくてください。
    4. 用もないのに、日本支部に遊びに来なくてください。ここはあなたのためのお遊戯場ではありません。
    5. フクロウと知恵比べをするのは構いませんが、当たり前のようにSCP―050SCP―050 ― 最も賢きものへを収容違反させるのをやめてください。ほんきだぞ
    6. ■■■■■博士を四神と会わせなくてください。 私たちはろくでもないイタズラのために「データ削除済み」個のジャパマンを要求されました。
    7. いくらUMAが珍しくても、学会に発表するための論文を書くのをやめてください。
    8. 本部でも忠告しましたが、大衆に公表されているからといってSCP―001―JppSCP―001―Jpp ― フレンズの薄い本を売らないでください。 P. S. 財団内部でもダメです。
    9. あなたはオランウータンのフレンズではありませんし、これからもそうではありません。

10. SCP-001-JPPにSCP-963SCP-963  
— 不死の首飾りのレプリカを配らないでください。危うく私  
で降格される所でした。

11. SCP-004-JPP SCP-004-JPP —  
セルリアンに黒い泥を投げ付けたり、わざと瓶から泥を溢れさせるの  
をやめて下さい。

1. 宴会芸ではウケるかもしれませんが、あなたはそれをする度に  
始末書を書かなくてはなりません。

12. 食堂に置かれているジャパリ饅頭いちご味<sup>?</sup>をジャパリ饅  
頭とうがらし味<sup>?</sup>にすり替えるのをやめて下さい。

1. 唐辛子が健康に良いという主張は認められません。

13. あなたが消照闇子SCP-835-JP — 消照闇子の  
フィギュアを持っていることには驚かされましたが、保存のためにS  
CP-003-JPP-1SCP-003-JPP-1 — サン  
ドスターを使用する申請は却下されます。

14. あなたは技術交流のために派遣されてきた財団本部の職員  
です。謎の秘密結社のスパイではありません。

15. 本部で禁止されているからといって、日本支部でSCPシ  
リーズのフィギュアを作ってはなりません。  
もう来ないでください。

あなたが大変優秀なのは分かりましたが、ここにはあなたの問題行  
動を逐一レポートしたがる物好きはいません。ここにいるぞ!!



## クロステスト

### 実験記録914 “ぜんまい仕掛け”

テスト 914-0101

実験者： シンキ博士

日時： ??/?/?  
????

品目： マスコットキャラクター“ルビースタービースト”の着ぐるみ（在庫処分量） 五着

入力： ルビースタービーストの着ぐるみ（在庫処分量） 一着

設定： R o u g h

出力： 細切れになった着ぐるみの一部、融解したアクリル、有害物質を含んだ煙

入力： ルビースタービーストの着ぐるみ（在庫処分量） 一着

設定： C o a r s e

出力： 各層ごとに解体された着ぐるみ、SCP-003-JPP  
| SCP-003-JPP-1 | サンドスターの結晶20g

入力： ルビースタービーストの着ぐるみ（在庫処分量） 一着

設定： 1 : 1

出力： サファイアスタービーストの着ぐるみ（新品） 一着

入力： ルビースタービーストの着ぐるみ（在庫処分量） 一着

設定： F i n e

出力： スタービーストのデザインを踏襲したワードスーツ 一着

D-375に装備させて起動したところ、8秒で活動を停止。燃料切れと推測されるものの、燃料タンクは発見されなかった。

入力： ルビースタービーストの着ぐるみ（在庫処分量） 一着

設定： V e r y F i n e

出力： ラッキービーストに酷似した生物のプラスチック像 1個  
首に下げた瓶に触れると、アイカメラから虹色の光線を円錐状に発

射する。光線に触れた部分からは高濃度のSCP-003-JPP

—1が検出され、直ちに壁面は取り替えられた。

暴露したシンキ博士はSCP—003—Jpp—1濃度が基準値を下回るまで、SRAスクラントン現実錨の影響下に置かれた。

当該アイテムのSCP認定は審議中。

テスト 914—0109

実験者： ??博士

日時： ??/?/???

品目： SCP—003—Jpp—1SCP—003—Jpp—1  
— サンドスター結晶5つ

O5—12, O5—8により認可。実験はSRAの有効範囲内にて行われる。SCP—001—Jpp—72SCP—001—Jpp—72 — オイナリサマが実験に参加した。

入力： SCP—003—Jpp—1結晶1つ

設定： R o u g h

出力： 同質量の虹色の粒子が発生。粒子は気流に乗り、実験室の壁面に吸い込まれるように消える。SCP—001—Jpp—72の能力により、粒子の影響は無効化された。

入力： SCP—003—Jpp—1結晶1つ

設定： C o a r s e

出力： 同質量のSCP—003—Jpp—4SCP—003—Jpp—4 — セルリウム。直ちに装置を清掃し、SRAによりHm値は正常化された。

セキュリティクリアランスレベル3以下の職員にはクラスA記憶処理が施された。

今後、SCP—003—Jpp—1による同様の実験は禁止される。